

技術審査証明 20

技術名称 **BSB ブロック砂防えん堤工法 (INSEM 材使用)**

審査証明取得日：平成 20 年 10 月 11 日 審査証明取得会社：丸高コンクリート工業株式会社

技術の詳細に関する URL：<http://www.marucon.co.jp/>

技術の特徴・概要

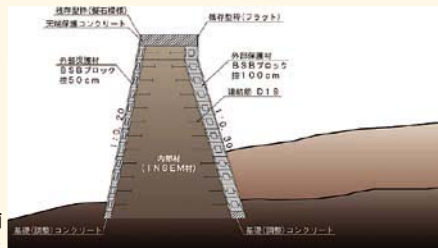
BSBブロック砂防えん堤工法は、土石流対策砂防えん堤を構築する際、現場において発生する掘削土砂を、中詰め材として有効に再利用した砂防ソイルセメントであるINSEM工法の上下流外部保護材としてBSBブロックを使用する工法です。

この工法は、砂防えん堤として必要な強度、安定性及び土石流に対する耐衝撃性を有しています。また、凍結融解と磨耗に対し、コンクリート砂防えん堤と同様に、内部のINSEM材を有効に保護する機能も有しています。

現地での施工状態や技術が活用されている図・写真・コメント等



完成



断面イラスト



BSBブロック設置



INSEM材の撒き出し転圧

実際に技術を適用して困った点、今後の改良課題について

水抜き管部において BSB 残存パネルと水抜き管の隙間部にコンクリート打設時の型枠が必要となるため、型枠設置用吊り下げ足場を必要としない BSB 残存パネルの開発を行っています。



水抜き管部

技術のアピールポイント、得意とする現場条件や施工法と比較して有利な点など

BSB ブロック砂防えん堤工法は、外部保護材である BSB ブロックの厚さが 50 cm と 100 cm であり INSEM 材に影響を与えるとされる凍結融解から保護していますので、耐凍結融解性はコンクリート

えん堤と同等です。また、ブロックを使用しているため、型枠作業による足場工も必要なく安全で、かつ INSEM 材の連続打設が可能のためコンクリートえん堤と比較して工期短縮が実現できます。